

# おたる 西別院だより

季刊 第111号



「冬の樽運河」

## 年末・年始のご案内

- 除夜会（於本堂）… 12月31日（水）午後3時
- 除夜の鐘（於鐘楼）… 12月31日（水）午後11時50分
- 元旦会（於本堂）… 1月1日（木）午前6時30分
- 宗祖聖人御祥月法要（於本堂）… 1月15日（木）午後1時30分  
16日（金）午後1時30分
- 新年交礼会（於ホール）… 1月16日（金）午後4時

12月29日（月）から1月6日（火）まで、月忌参詣をお休みさせていただきますので、どうぞお寺にお参りください。

# 年頭法話

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様には旧年中、本願寺小樽別院の護持発展のためお力添えをたまわり、誠にありがとうございますでした。本年も職員一同、よろしくお願い申し上げます。

さて、私たちは新年を迎えて「おめでとう」と、お祝いのあいさつを交わしますが、この言葉は「愛である（めでる）」が語源で、もともと祝うという意味はなかったようです。美しい花に思わず感動したり、勇敢な行為に感心したり、ペットを可愛がったりなど、物事の美しさややすばらしさに心打たれる感激を、私たちの先祖は「愛である」という言葉で表現してきたのです。

ある人の詩に、  
降る雪を手に取り見れば消ゆるなり

空に降らせて我が物とせよ  
というのがあります。大空からふわふわ舞い降りてくるぼたん雪の美しさに、つい手を出してつかもうとすると、つかんだ時にはすでに水になっていきます。何度やってもなかなか手にすることのできない可憐な雪は、ただ降って来るままをほればれと「愛である」ことよってのみ我が物にすることができる、という味わいです。

新たな年に「今年こそは」と、いろいろなことを願

うのは人情ですが、「願うことひとつかなえば、またひとつ」で、私たちの願望にはきりがありません。尽きない願いをただ追いかけるだけで一年が過ぎてゆくとするならば、雪を手を取ろうとするむなし行為とあまり変わりはないのでしょうか。

老いや病気など、たとえどのような境遇の中に新年を迎えようとも、ひと日の命は私たちがさまざまなご縁をとおしていただいた、かけがえのない命です。そのいただいた命の尊さを愛でながら、これからの日々を丁寧にしつかり生きてゆこう…と、心も新たに生きるよろこびをかみしめるなら、これこそ新年のめでたさに過ぎるものはないと言えましょう。

そうした感謝の思いを私たちの先祖は代々、「ナンマンドブツ」と称名念仏することで表してきました。阿弥陀如来の大きいなる働きの中で念仏申すことのできる人生が開かれることを、親鸞聖人もお手紙（ご消息）に、「南無阿弥陀仏にあひまゐらせたまふこそ、ありがたくめでたく候ふ」（念仏にあわせていただくことこそ、有り難くめでたいことだ）と、お示しになっています。

今年もお念仏と共に過ごさせていただきましょう。

合掌

## 二〇一五年 （平成二十七年） 年忌表

一周忌	平成二十六年
三回忌	平成二十五年
七回忌	平成二十一年
十三回忌	平成十五年
十七回忌	平成十一年
二十三回忌	平成五年
二十五回忌	平成三年
二十七回忌	平成元年
三十三回忌	昭和五十八年
五十回忌	昭和四十一年

ご法事を勤めていただくにあたってのお願い  
ご法事を申し込まれる際は、

①日時

②場所

をご相談いただき、別院までご連絡お願いいたします。

尚、ご希望の日時に添えない場合もございますので、あらかじめご了承願います。

### 表紙「冬の樽運河」

小樽生まれの私は転勤で恵庭に移住して数十年になります。長年育った小樽は忘れがたく、作品の大半は小樽風景（特に雪の運河周辺）です。友人も居りますし度々出かけていつて描いております。

（小樽別院門徒・恵庭美術協会会員 大瀬戸稔）

# 納骨壇が使用できます

小樽別院ではこのたび、納骨壇の使用を希望されるご門徒を対象に、四タイプ(四十万円〜百万円)の納骨壇をご案内する運びとなりました。明年一月十三日より申し込みを受け付けますので、ご使用をご希望の方は別院寺務所または職員まで、お問い合わせください。

【お問い合わせ】 ☎(011-34)2211-0744

## 本願寺小樽別院

小樽市若松二丁目四番一七号

C型



閉扉時

開扉時

D型（B型の半分の大きさ）



閉扉時

開扉時

# 公開講座

～親鸞聖人に聞く～



**日時** 平成27年2月4日(水)  
午後2時より午後4時まで

**会場** 小樽別院ホール

**定員** 150名(定員になり次第締め切り)

**参加費** ￥1,000-

**講師** 天岸 浄圓 師

大阪市西光寺住職。本願寺派布教使。本願寺派輔教。行信教校講師

※別院を会場に毎月開催の講座「聖典講読会」。歎異抄を傍らに法話とは違う形式でじっくり読みすすめる会です。

昨年、満席でご好評いただきました聖典講読会の公開講座。今回は参加者からのご要望にお応えする形で再び開講のはこびとなりました。ご講師は昨年に引き続き本願寺派輔教・行信教校講師の天岸浄圓師をお迎えして講義をいただきます。興味はあるけど難しい話は・・・という人こそ大歓迎。お申し込みは別院まで。席に限りがございますので、お申し込みはお早めに。

# 年末年始もお寺へどうぞ

## 除夜会

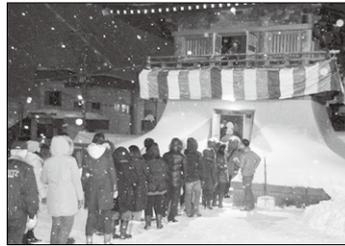
12月31日（水）  
時間…午後3時～  
場所…本堂

一年の締めくくり。  
ぜひお参り  
ください。



## 除夜の鐘

時間…午後11時50分～  
場所…鐘楼堂（別院境内）



百八回以上、鐘を鳴らせます。



温かいお蕎麦をご用意いた  
しております。ごゆっくりと  
お休みください。

## 元旦会

1月1日（木）  
時間…午前6時半～  
場所…本堂

新年のお参り  
一日目です。  
ぜひお参り  
ください。



## 新年交礼会

1月16日（金）  
時間…午後4時～  
場所…別院会館ホール

ご門徒の皆様と楽しく食事を  
しながら新年のご挨拶をいた  
します。どなたでもご参加で  
きます。ぜひご参加ください。



楽しいゲームや抽選会もあります

### 10月9日(木) 双葉参拝



園児参拝と比べると厳肅な雰囲気。普段は訪れる機会が少ない生徒の皆さんにもお寺の報恩講の雰囲気を感じ取って貰えたら幸いです。

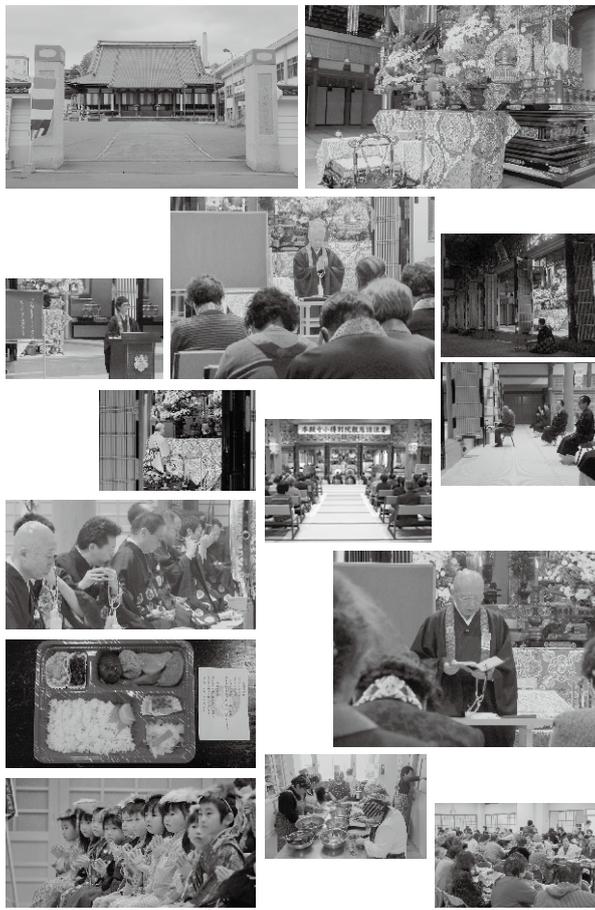
### 10月10日(金) 三園 (小樽幼稚園、新光保育園、若竹保育所) 合同参拝



みんなよ子でご輪番のお話しをじっくり聞いてました。おみやげも貰ってニコニコ。



### 10月13日(月)～16日(木) 小樽別院



### その全ての場面が報恩講

### 当日までの準備の様子



今年は仏具のおみがきの後、内陣にお供えする供物の製作も一緒に行いました。他、報恩講に向けて境内の清掃もしていただきました。ありがとうございました。

### 9月7日(日) 若竹説教所彰心会報恩講



半袖で参拝してくださる方と夏の衣で始まる別院の報恩講。保育所で勤めるほっこりとした報恩講。

### 10月24日(金)・25日(土) 新光説教所法友会報恩講



別院の報恩講から間髪入れずの日程。ここでしかできないことにこだわって一生懸命勤めさせていただきました。

### 11月2日(日)・3日(月) 奥沢説教所樹心会・唯信講報恩講



奥沢の報恩講の頃は初雪が降る。暦どおり毎年巡る報恩講もここが最後。慰労の打ち上げには職員全員が招かれました。

ご参拝の皆様、朝から晩まで準備して下さった皆様、ご出勤いただきましたご法中の皆様、布教使の先生、ありがとうございました。多くの課題もありましたが今年も無事報恩講を勤めることができ、本山本願寺にも法要終了を打電の上、ご報告申しあげました。ありがとうございました。

小樽別院はまだまだ多くのご参拝、ご協力を必要としております。

私達のお寺の一番大事な法要。この苦勞と感動を分かち合いたい、来年は是非。

## 小樽別院よりのお願いとお知らせ

小樽別院に登録されている代表者の方の連絡先が不明になっているご家庭が増えてきております。

左記の場合には必要書類にご記入いただきご提出をお願いしておりますので必ずお寺までお申し出ください。また、ご希望の日に合わせてお申し込みいただけます。

- ① 代表者または納骨堂管理者の転居
- ② 代表者または納骨堂管理者が変更になる場合

※ご印鑑や印鑑登録証明・戸籍謄本、ご本人の署名が必要となる場合がございます。事前に電話にてご連絡いただきますようお願い申し上げます。

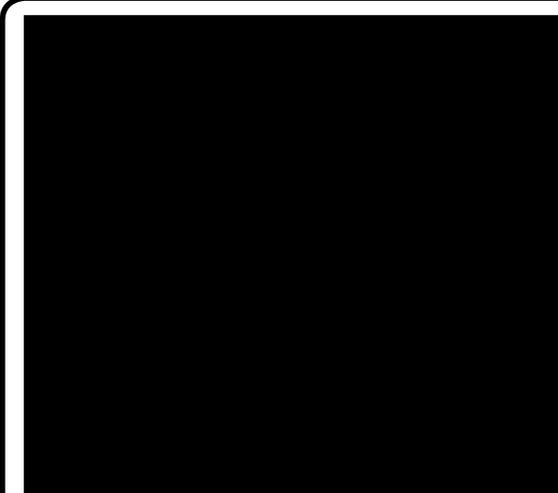
尚、お盆・お彼岸等別院行事のある場合は、ご希望の日時での納骨やご法事等お受けできない場合がございますので、こちらも事前に別院に日程や時間をご相談ください。

お問い合わせは

電話 〇三三四（二二）〇七四四  
FAX 〇三三四（二九）四〇八〇  
小樽別院寺務所まで

## 別院門徒物故者

（平成二十六年十月末現在）



### 物品寄贈 御礼

● 仏壇 一基  
（新光説教所へ）

匿名

ご寄贈ありがとうございました。大事に使用させていただきます。

## 通夜・葬儀のご案内

小樽別院会館ホールにて通夜・葬儀会場として使用できます。亡き方がくださった大切なご縁をぜひお寺にて。詳細につきましては寺務所までお問い合わせください。



▶ 小会場もご用意（20名程度）

## テレホン法話

● テレホン法話担当表

12/ 1(月) ~ 12/15(月)	津田
12/16(火) ~ 12/31(水)	西川
1/ 1(木) ~ 1/15(木)	輪番
1/16(金) ~ 1/31(土)	岡崎
2/ 1(日) ~ 2/14(土)	磯村
2/15(日) ~ 2/28(土)	村田
3/ 1(日) ~ 3/15(日)	西村
3/16(月) ~ 3/31(火)	森

TEL 27-1616

## 編集後記

みなさまのご協力のおかげで今年も無事報恩講を勤めることができました。毎年お手伝いをしてくださる仏子、仏孫の方々をはじめ、ご門徒さんやご法中の方々のご協力があったからこそでございます。本当にありがとうございました。来年は今年以上に良いものになるよう、みなさまからのご意見ご感想をお待ちしております。

先日壮年会の方々に教えていただきながら初めて境内の冬囲いの手伝いをしました。内地で生まれ育った私にとっては初めての経験でした。みなさまのお手元に届く頃にはすでに雪も降っている頃かもしれません。冬の厳しさを伺っており不安はありますが、何事もなく無事春を迎えたいと思っております。来年も宜しくお願い致します。（本田）

## 本願寺小樽別院

小樽市若松1丁目4番17号  
☎ 0134-22-0744  
FAX 0134-29-4080

連絡先

編集委員

門徒委員  
平田 晴己  
竹澤 知恭  
福川ヨシ子

別院担当者  
西村 玄介  
森 敬信  
本田 浄  
津田 造士

謹賀新年

小樽別院

（平成26年11月30日現在）

輪番	林安明	事務員	海藤真己子
副番	西川達恵	非常勤用務員	本郷昶子
参勤	櫻井法道	責任役員	杉本守巧
参勤	岡崎昌麿	総代	杉本正紘
参勤	磯村真一	総代	福島正紘
参勤	村田法道	総代	荒田一正
参勤	西村玄介	総代	岩山一正
参勤	森敬信	総代	北川一正
承仕	本田敬信	臨時教諭	辻井聡克
承仕	津田浄	事務員運転手	杉本美穂子
事務員	下田麻実	保育人補助	山口敏美

新光保育園職員

園長	櫻井法道	主任保育士	小田桐景子
保育士	関谷育子	保育士	栗原恭子
保育士	若杉倫子	保育士	知本美保
保育士	鈴木雅恵	保育士	佐々木麻美
保育士	安川香美	保育士	西谷悠花
保育士	保育人	保育士	小松原由祈
園長	榎垣可奈子	主任保育士	梶木明子
保育士	渡邊絵里子	保育士	寺下愛里
保育士	干場しおり	保育士	川村明日香
保育士	天山恵里	保育士	上林加奈
保育士	柿澤里和	保育士	齋藤万有美
保育士	国見紀子	保育士	保育人

小樽幼稚園職員

園長	堀口雅行	主任	岡崎昌麿
副園長	本一恵	教諭	佐藤夏未
教諭	市川容子	教諭	三上真由
教諭	伊藤光行	臨時教諭	渡部綾子
事務員運転手	松井綾子	保育人補助	山口敏美
保育人補助	山口敏美	保育人補助	山口敏美

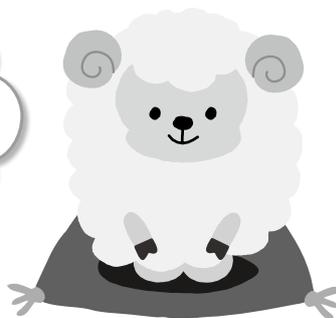
若竹保育所職員

所長	鈴木久司	主任保育士	厚谷弘子
保育士	常廣久美子	保育士	門脇奈美
保育士	山田朋果	保育士	山本愛
保育士	藤田美樹	保育士	岡本まり子
保育士	中田美津枝	保育士	田中敬子
保育士	田中敬子	保育士	田中敬子

本願寺小樽別院

バス運転手	山下隆宜
用務員	真鍋智子

募集しています!



◎先生 資格を持つ方

◎バス添乗員 朝2時間

☎ 0134-22-6536

学校法人 小樽龍谷学園 小樽幼稚園 (小樽市若松 1-4-17)

豊かな明日への 生活環境づくり

KYOMA 総合ビルメンテナンス

**協和総合管理株式会社**

代表取締役 山本 秀明

本社 / 〒047-0017 小樽市若松2丁目8番15号  
Tel(0134)27-2233 Fax(0134)21-2744

支社 / 小樽・札幌・釧路

営業所 / 函館・旭川・帯広・苫小牧・岩見沢・中標津・倶知安

花の店

**カトレア(有)**

TEL 23-6487  
奥沢1-17-3

お仏壇・お仏具  
御供香  
庭園デザイン

**片桐仏壇店**

アトリエピアノ

小樽市人船四丁目五番三号

電話 0134-23-1309  
ファックス 0134-27-1904

代表: 片桐保昭  
(日本造園学会・道支部委員)

広告募集

「おたる西別院だより」に掲載してくださる商店や業者等を募集しております。  
詳しくは **0134-22-0744** 別院だより担当: 森までご連絡ください。

みんな仲良し

# 小樽幼稚園

～まこと(いのち)の保育を行っています～

避難訓練



いも掘り



ぶどう狩り



水族館見学



七五三参拜



## < 教育目標 >

- み仏さまを拝みます
- いつもありがとうといえます
- お話をよくききます
- みんな仲良くいたします

プール遊び



英語遊び



体操教室



# 入園願書受付中

入園案内配布しています

詳しくはお電話でお問い合わせください。

学校法人 小樽龍谷学園

## 小樽幼稚園

小樽市若松1丁目4番17号

TEL 0134-22-6536

FAX 0134-22-6537

ホームページアドレス

<http://www.otaru-youchien.com/>

